原料費調整制度について

当社では、ガス料金の透明化を図るために、ＬＰガスの輸入価格に応じてＬＰガスの販売価格を調整する、原料費調整制度を導入しております。当社では毎月調整を行っており、従量料金に対して調整が行われます。ＬＰガスの輸入価格は、サウジアラビア、北米等の輸出価格（ＣＰ・ＭＢ）、為替レート、タンカー運賃等の変動により変わってきます。当社では、ＬＰガス料金の安定の観念から中東品のＬＰガスと北米品のＬＰガスの両方を採用しています。調整額につきましては、当社ホームページまたは、検針票にてご確認いただけます。

原料費調整額の算出方法の一例

２０１８年10月の調整額の算出方法　**+32.5/㎥**

基準原料価格　**63,900円/ｔ**

中東品コスト

ＣＰ（＄/ｔ）　9月=600　10月=655

合成ＣＰ（＄/ｔ）9月ＣＰと10月ＣＰの平均＝（600+655）÷２=627.5

合成ＣＰ×為替（前月１日～末日の平均為替）+中東タンカー運賃（円/ｔ）×0.75（割合）

627.5×112.91+5800≒76650（1の位四捨五入）×0.75≒57490（1の位四捨五入）

北米品コスト

ＭＢ（＄/ｔ）　9月=551.63

米国物流経費（＄/ｔ）　87.0

（ＭＢ+米国物流経費）×為替（前月１日～末日の平均為替）＋北米タンカー運賃（円/ｔ）×0.25（割合）

（551.63+87）×112.91+8700≒80810（1の位四捨五入）×0.25≒20200（1の位四捨五入）

※石油石炭税　**1,860（円/ｔ）**

中東品コスト+北米品コスト＋石油石炭税

57490+20200+1,860=79550

79550－63900＝15650

15650÷1,000=15.65円/kg

15.65÷0.482≒32.5円/㎥（小数第二位四捨五入）

※0.482はＬＰガスのkgと㎥間の産気率